



みなみっ子だよ!

令和6年5月

考える子

やさしい子

元気な子

岡山市立御津南小学校

みなみっ子が勢ぞろい

～1年生を迎える会・いきいき班遠足～



6年生と入場



プレゼント、大事にするよ!

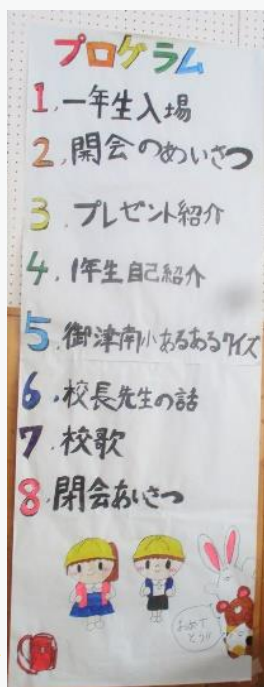
ゴールデンウィーク中の5月2日。みなみっ子恒例の、「1年生を迎える会」と「いくいく班遠足」の日です。1年生に喜んでもらおうと、どの学年も準備をしてきました。プレゼントを作ったりクイズを用意したり、6年生は会場準備や司会進行、1年生のサポートなど、最高学年として頼もしい姿を見せていました。

宇垣コミュニティセンターへの遠足は、春の日差しに包まれ、絶好の日和となりました。お弁当を食べたり、班ごとに遊んだり、みなみっ子の仲良しパワーがどんどんたまっていました。

わたらしく あなたらしく みんなかがやけ御津南っ子！

山々の緑が映える季節となりました。草花や虫などの生き物は生き生きしています。みなみっ子も元気いっぱいです。いろいろなことに興味をもち、チャレンジしている姿が見られます。

6年生大活躍！みなみっ子リーダーたち



6年生は、4月から最上級生になり、はりきっています。全校での行事や通学班長、縦割り掃除など、下級生の前で「頼れるリーダー」としての振る舞いを心がけています。慣れないことや苦手なこともあります。友だちとカバーし合いながら乗り越えていく姿が凛々しいです。

時々息抜きもしながら、卒業までのロングランを走り切ってくれることでしょう。



みなみっ子大賞・「見つけたよ」コーナー

R5/11 オナモミの実を調べた5年生

感謝状

〇〇〇〇〇 さん

あなたは、オナモミの中身を調べて、中に種が入っていることをみんなに紹介してくれました。その好奇心がすばらしい！！ありがとうございます。

御津南小学校長 岩井博行



昨年秋に、ヒツキムシは種かもしれないと考えた現6年生。オナモミをプランターに植えました。4月になり、芽が出てきました。身近な不思議を発見し、さらに一歩踏み出した好奇心に感心しました。今年度最初の「みなみっ子大賞」を受賞しました。

岡山市では重点的な取組として「やる気につながる好奇心の醸成」を掲げています。「やる気につながる好奇心」とは、子どもが本来もっている、人との関わりや様々な活動の中でおもしろがったり、「どうして?」と知りたくなったりする気持ちのことで、子どもが学びに向かう原動力になるものです。

「みなみっ子大賞」や「見つけたよ」のコーナーも、その取り組みの一つです。授業だけでなく、学校生活の様々な場面で好奇心を刺激する材料はたくさんあります。家庭や地域でも見つけられると思います。

